

(様式第8号)

長野県みらい基金 信州の特色ある学びを实践する事業・団体助成プログラム
助成対象事業実績報告書

2024年4月30日

公益財団法人

長野県みらい基金 理事長 様

申請者 所在地 長野県安曇野市明科中川手 3921

団体名 特定非営利活動法人 Gland・Riche

代表者 職・氏名 代表理事 若林 美輪

※押印は不要です

「長野県みらいベース」において当団体が掲載した「信州の特色ある学びを实践する事業・団体助成プログラム」について、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業名

「みんなで創ろう！生きる（活きる）場所！」地域共生事業を広めたい！

2 助成対象事業の実施期間

2023年4月1日 ～ 2024年3月31日

3 助成対象事業の内容

「みんなで創ろう！生きる（活きる）場所！」地域共生事業を広めたい！

地域共生事業「ラテール」と、子ども若者支援「ディルセ」のリニューアル始動する。

2022年12月から、JAあづみ旧北穂高支所を拠点として、更に特色ある学びの場の確保、ひきこもり状態にあった若者の就労の場作りに力を入れ、

①ひきこもり状態にある等...何らかの生きづらさを抱えている人の居場所兼働く場のマッチングを強化していく。

②JAあづみさまや農家さまに協力して頂きながら、子どもや若者の味噌づくり体験、農業体験等、学びの場を増やす。

【魅力ある大人の姿と魅力ある地域の姿を、次世代に見える化して伝えていくことで、子ども達に生きる希望を届けたい。「人間って、捨てたもんじゃない」「人を信じていいんだ」を、伝えます！】

4 事業の成果

・農業指導員を配置し、初めて農作業等に関わる人への指導を丁寧に行うことで、広く様々な人を農作業等へ巻き込むことができた。

(様式第 8 号)

・必要な作業用具等を購入し、旧 JA あづみを借りることで、常時の作業場所、居場所の確保に繋がり、参加した方々にとって、拠点ができたことによる安心感の構築と、更なる意欲増進に繋がった。

・高校生から 60 代の方まで、幅広く参加を促すことができ、又、障がい者施設のお手伝い等の作業も取り入れることで、多様な方々との交流の機会ができ、同じ地域で暮らす共通点を持つ人たちとの連携意識が生まれた。

・人手不足の農家さんのお手伝いをすることで、他業種地域交流と地元農業の継続発展のお手伝いができた。

・一番大変なのは継続性です。何より、今回、多大なご寄付を頂けたことで、この活動を次年度以降へ繋げていく地盤を作ることができました。それが今年度の大きな成果です。次年度以降へ繋いで参ります！本当にありがとうございました！

5 助成対象事業の実施状況を示す書類（添付）

（1）助成対象事業収支計算書

（2）事業の経過又は成果を証する書類

助成対象事業収支計算書

※下記報告書の裏付けとして、領収書のコピーを添付してください

区 分		金額（円）	内 訳	
収 入	① 本助成金	2,247,165		
	② 自己資金 会費、事業収入、 寄付金など	557067	作業収益	
	③ その他 補助金等			
収入合計		2804232	（ A ）	
支 出	助成対象経費	給料手当	1225734	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		謝礼	1128864	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		消耗品費	72209	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		燃料費	142775	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		地代家賃	132000	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		保険料	97650	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		租税公課	5000	詳細、別添領収書、請求書等のとおり
		計	2804232	（ B ）
	助成対象外経費			
計		0	（ C ）	
支出合計		2804232	（ B ） + （ C ） = （ A ）	

事業の経過又は成果を証する書類

※写真を以下の枠内に2～4枚添付してください。

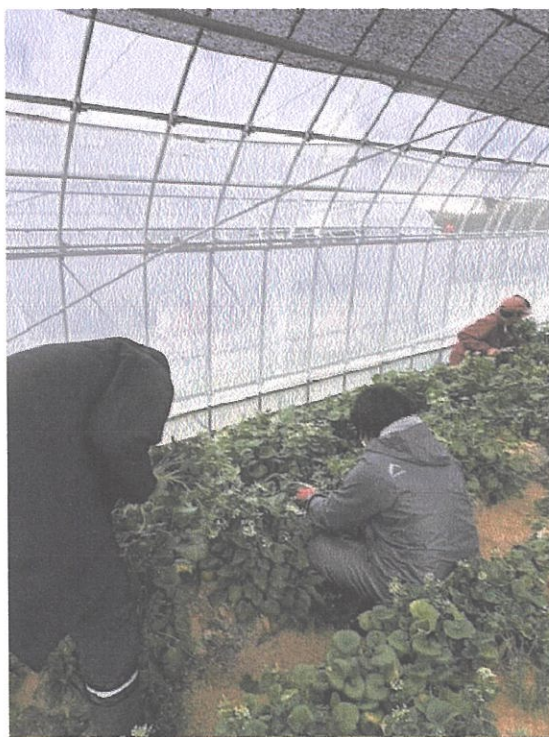
※写真以外の成果物（チラシ・リーフレット等）がある場合には、別途送付してください。

①



- ① 農産物の成形作業風景。初めて参加する方は、手で仕分けをしたりハサミを使用します。慣れている先輩から徐々に包丁等の刃物を使用した成形の仕方を教わり、実力をつけていきます。ご寄付いただきましたお金は、必要な作業用品代や、指導系の人件費、作業場の借用代等にも使用させていただきました。
- ② 陸わさびハウス内での花芽摘み作業風景。陸わさびの花を地元企業様に出荷し、その他規格外のを地主さんや地元社会福祉協議会に差し上げました。大変喜んで頂き、同時に活動を周知できるきっかけとなりました。
- ③ お花見レクリエーションの様子。季節に応じてレクリエーション等を行い、仲間意識の構築や、自己肯定感アップなど、感じ方は人それぞれですが、それぞれの人の心に、何らかの生きる希望が生まれたら良いなと、思います。

②



③

